

新型コロナウイルス感染症に関する当法人施設 対応についてのお知らせ

～国の非常事態宣言発令に伴い～

令和2年4月8日

社会福祉法人若葉会理事長 佐藤宏人

保護者の皆様

日頃より社会福祉法人若葉会（以後「当法人」という）の施設（太陽こども園、太陽第二こども園、太陽さぎのみやこども園、子育て支援ひろばサンサンひろば）にお子様をお預けいただき、また当法人の運営等にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて皆さまも TV ニュースやインターネットでも報道されてご存知のように、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、わが国でも東京都、大阪府等 7 都府県に緊急事態宣言が発令される事態となって参りました。当浜松市でも 4 月 6 日現在 3 名の感染者が確認されており、浜松市立小学校及び市立高等学校でも 4 月 10 日～5 月 6 日までの休校が決定されました。それらの内容を勘案したうえで当法人の施設等の現時点（令和 2 年 4 月 8 日）でのこれまでの対応に加えた新たな対応方針をお伝えいたします。ただし今後の国や浜松市からの指導等によって対応が変わる場合もありますので、ご承知おきください。

- 1、 当法人の 3 つのこども園はこれまで通り開園し教育・保育を行います。登園に関するルールはこれまで通りですが、保護者の皆様にはマスク着用にてお願いいたします。職員も午前 7 時～午前 9 時までは着用します。
- 2、 降園（園児のお迎え）に関しては、0 歳児（さくらぐみ）の保護者の皆様は原則として 17 時（午後 5 時）までのお迎えをお願いします。（下記 4 項に記載のある職業に従事されている保護者の場合この限りではありません）その際玄関自動ドア外でインターホンにてお迎えをお伝えください。その後担任保育士が玄関までお子様を必要な荷物とともにお連れ致します。降園時（午後 4 時～午後 7 時）にも職員はマスクを着用しています。
- 3、 1 歳児（ちゅうりっぷぐみ）～5 歳児（ゆりぐみ）の降園（お迎）に関して、時間は原則として午後 6 時までのお迎えをお願いします。（下記第 4 項に記載のある職業に従事されている保護者の場合、必要であれば延長保育をお受けいたします。）ただし保護者の皆さんは玄関の外でお待ちいただき、玄関外でお子様をお引渡し致します。
- 4、 保護者の皆様の（どちらか一方）お勤め先等で自宅待機、ホームワーク、閉店、休業等になり職場への出勤等が必要でなくなった場合、こども園の登園を自粛していただきご自宅でお

（裏に続く）

(表面の続き)

子様とともにお過ごしください。当法人職員も他の保育園やこども園にお子様を預けたり小学校のお子様を育てられている者が多く在職しており、保育教諭や厨房職員、事務職員が確保できなくなる可能性があります。ただし一人親家庭、医師・看護師・保育士・介護士・・・など医療関係、幼児教育関係、介護老人福祉施設関係、公務員（教師、警察、自衛官、消防署等）の業務に携わっている保護者の皆様に関しては、これらの自粛に関しては対象外とさせていただきます。（職場の証明書を求める場合があります）コロナウィルスと最前線で戦っておられる医療関係・介護福祉職場等に従事する皆様には改めて感謝するとともに敬意を表します。

- 5、 こども園以外での子どもと濃厚接触のあるご家族（父・母・兄弟・内縁の夫・内縁の妻・祖父・祖母・叔父・叔母・その他同居人等）のプライベートな活動についても、日々の食糧及び日用品の買い物等、医療機関への通院等の必要行動は構いませんが、多くの人が集まる確率の高いショッピングモール、混雑度合いが高いレストラン（さわやか等）、居酒屋、映画館、コンサート会場等のイベント、テーマパーク、お友達等複数人による会食・会合等にはお越しになりませんようお願いいたします。さらにこれらのご家族の中で、今回緊急事態宣言の出された地域及び感染者数が多い地域にお住まいのご家族の浜松市への帰省、移動、またはそれらの地域へ移動し浜松へ帰ってくるなどの短期的なUターン（例：冠婚葬祭、旅行・・・）などの移動なども行わないようお願いいたします。
- 6、日々のお子様の生活面では、ご家族との触れ合う時間を多くしていただき、一緒に室内で遊んだり、絵本を読んだり、お掃除をしたり等を行う良い機会です。また再三申し上げますが、規則正しい生活、早寝・早起き・朝ごはんの励行をご家族みんなで行うようにしましょう。

以上、多少厳しいお願いも含まれておりますが、ヨーロッパ各国やアメリカ合衆国（特にNY）の惨状に陥らない為にも今こそ私たちの精神力・行動力・子どもを守る心・仲間や家族を守る心（非認知能力）が必要となっており、試される時期だと思っています。政府や浜松市の判断や対応、対処に対しても皆様それぞれいろいろなご意見をお持ちだとは思いますが、当法人の方針に対してもいろいろなご意見があろうかとは思いますが、ぜひ皆様の英知と行動力を発揮していただき、当法人へのご理解いとお協力を賜り、この難局を乗り越えていきたいと思っています。よろしくお願いたします。